

わらべうた胎教マッサージ 資格講習会

日程：[大阪] 5月10日(日)
9:45~17:00, [福岡] 6月20日
(土)9:45~17:00

会場：[大阪] あかね助産院(大阪市城東区), [福岡] クローバープラザ(福岡県春日市)

内容：わらべうたと胎教, 自己マッサージがドッキング! 胎教だけでなく, むくみ予防, 妊娠線予防, 腰痛予防などマイナートラブルへの対策をし, 自然で主体的な出産へ導く斬新なプログラム。受講後は, わらべうた胎教マッサージインストラクターとして教室が開けます。詳細は以下のホームページまで。

HP <https://www.jyosansi.com/akane/taikyo/sikaku/>

講師：奥田朱美(助産師・NPO法人わらべうたベビーマッサージ研究会理事長)

参加費：6万6000円(税別)

申込方法：下記または上記ホームページより申し込み。

問い合わせ先：

☎ 06-6955-9502/080-5711-3811

FAX 011-651-1630

✉ akane8@jyosansi.com

HP <https://www.jyosansi.com/akane/taikyo/>

その他：受講者を3名以上集めてくだされば出張講習会を開きます。お気軽にご連絡ください。

第3回シンポジウム 「日本の少子化問題の 原点を探る—今私たちに できること 福岡発信!!」

日時：6月21日(日)13:00~

16:00(受付：12:00~)

会場：九州大学医学部百年講堂(福岡市東区)

趣旨：21世紀に入り, この50年間で精子や卵子は減少し, また卵子の老化や精子の運動率の低下など, さまざまな事実が明らかになってきました。しかし, 教育の場でこれらの情報を得る機会は極めて少なく, 正確な知識が普及していないのが現状です。そこで, このような状況を正しく伝え, 日本の少子化問題の根本原因を共通認識した上で, 産む選択をしたカップルを支援し, 「いのち」を護り育むことへの貢献を目的に開催します。

プログラム：[話題提供]「周産期・小児科医の立場から見えてきたもの」白川嘉継(福岡新水巻病院 小児科・産婦人科統括部長)／「男性不妊治療専門医の立場から」庄武彦(天神つじクリニック 副院長)／「不妊治療の現場から」田中温(セントマザー産婦人科医院 院長・順天堂大学医学部産婦人科 客員教授)／「不妊治療を受けて出産した立場から—卵子・精子の老化についての教育の重要性」野田聖子(衆議院議員) [シンポジウム]「日本の少子化問題の原点を探る—今, 私たちにできること」佐藤香代(座長, 国際医療福祉大学大学院 助産学分野 教授)

※なお, アドバンス助産師の更新研修「ウイメンズヘルスケア」として位置づけ, 受講証を発行する。

定員：500名

参加費：1000円

申込方法：申込用紙に記載しFAX, または「氏名」「住所」「職種」を記入の上でメール。(当日参加も可)

FAX 092-715-1836

✉ yoshida@fukuoka-pu.ac.jp

問い合わせ先：平田母乳育児コンサルタント

福岡県福岡市中央区大名2-4-38
チサンマンション天神Ⅲ 817号

☎ FAX 092-715-1836

※コロナウイルスの影響により, 止む無く延期となる可能性有り。

第22回日本母性看護学会 学術集会

日時：6月28日(日)

会場：北里大学白金キャンパス(東京都港区)

テーマ：母性を支える看護力—叡智を実践へ

プログラム：[メイン会場] 会長講演「母性を支えるために『看護力』を再考する」島袋香子(北里大学看護学部教授)／教育講演Ⅰ「現代母親像—重症心身障害児家族のQOL 支援から見えてきたもの」小林保子(鎌倉女子大学児童学部児童学科教授)／特別講演「女性の健康支援に漢方医学の力を活用する」小田口浩(北里大学東洋医学総合研究所所長)／教育講演Ⅱ「タッチングの科学—オキシトシンと親子の愛着」山口創(桜美林大学リベラルアーツ学群教授)／シンポジウム「母性を支える看護力—叡智を実践へ」立岡弓子(滋賀医科大学医学部看護学科教授), 大田康江(順天堂大学医療看護学部准教授), 岡本登美子(ウバウバハウス岡本助産院院長), 平林奈苗(北里大学病院看護部主任・母性看護専門看護師)

[サブ会場] 高度実践看護師育成支援委員会主催企画／教育セミナー「周産期の糖代謝異常の考え

方と対応」成田伸(自治医科大学看護学部教授) [CLOCMiP® レベルⅢ認証申請必須研修フィジカルアセスメント: 代謝] / ナーシングサイエンスカフェ「総合周産期母子医療センターってどんなところ? 一産科病棟, 小さな赤ちゃんがいるNICU で働く看護職に話を聞いてみよう」/ 特別企画「母子の健康と子育てを応援するコミュニティづくり—北海道大学 COI『食と健康の達人』拠点の目指す社会」吉野正則(北海道大学 COI『食と健康の達人』拠点プロジェクトリーダー / 日立製作所シニアプロジェクトマネージャー), 玉腰暁子(北海道大学 COI『食と健康の達人』拠点研究リーダー / 北海道大学医学研究院教授)

参加費: [事前登録] 会員 7000 円, 非会員 9000 円, [当日参加] 会員 9000 円, 非会員 1 万 1000 円, 学生(大学院生除く) 2000 円

事前登録期間: 5 月 22 日(金)まで

事前登録方法: 下記 URL のオンライン参加申込フォームより。

☞ <https://bosei22.secand.net/sanka.html>

事前登録入金締切: 5 月 29 日(金)

※会員は, 4 月 30 日(木)までに日本母性看護学会事務局に入会申込し, 会費を納入した人とする。学生は当日学生証を提示。

問い合わせ先: 北里大学看護学部(母性看護・助産学)内事務局 担当: 香取洋子

☎ 042-778-9361

✉ jsmn22@nrs.kitasato-u.ac.jp

☞ <https://bosei22.secand.net>

第 61 回 日本母性衛生学会学術集会

日程: 10 月 9 日(金)~10 日(土)

会場: アクトシティ浜松(静岡県浜松市)

テーマ: 健やかなる女性の一生—生涯を通した女性への健康支援

一般演題募集期間: 5 月 18 日(月)正午まで

※発表者, 共同研究者は全て会員に限ります。会員でない方は演題登録できませんので, 事前に入会の手続きを済ませた上で応募してください。

問い合わせ先: 第 61 回日本母性衛生学会総会・学術集会 運営準備室

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-10-19 名古屋商工会議所ビル 6F 日本コンベンションサービス株式会社 中部支社(内)

☎ 052-218-5822

FAX 052-218-5823

✉ 61bosei@convention.co.jp

※掲載している情報は 4 月 1 日時点のもので
す。最新の情報は主催元にご確認ください。